

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	1	都市計画総務費	211

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	都市計画管理								
事業目的	都市計画行政全般として、都市計画総務事務・都市計画推進・都市計画マスタープラン等策定事業を行う。								
事業内容	<p>●全体計画</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画行政全般の事務及び各種同盟会・協議会の事務 R3～R6 都市計画基礎調査 R8都市計画基本図修正、R9都市計画基本図データ更新 <p>●主な事業内容</p> <p>○都市計画基礎調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 5年サイクルで実施するもので、R3調査区、人口及び世帯規模、R4建物利用現況、地区別新築状況、R5土地利用現況、R6開発状況、R7愛知県による分析の順番で調査を行い、都市計画の策定や決定・変更、各種計画策定のための基礎資料・根拠資料とするもの。 <p>○GIS都市計画図更新業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産緑地、DID(人口集中地区)、都市計画道路(国道41号)、立地適正化計画に関する居住誘導区域及び都市機能誘導区域の公開型GISの情報を更新するもの。 <p>○地区計画公園整備検討業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋爪・五郎丸地区の地区計画公園整備の方針を地域住民と共に検討するもの。 <p>●主な予算の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>都市計画基礎調査【開発状況】</td> <td>960千円</td> </tr> <tr> <td>GIS都市計画図更新業務委託</td> <td>1,804千円</td> </tr> <tr> <td>地区計画公園整備検討業務委託</td> <td>1,980千円</td> </tr> <tr> <td>内田防災公園用地費負担金【R5～R19】</td> <td>3,130千円</td> </tr> </table>	都市計画基礎調査【開発状況】	960千円	GIS都市計画図更新業務委託	1,804千円	地区計画公園整備検討業務委託	1,980千円	内田防災公園用地費負担金【R5～R19】	3,130千円
都市計画基礎調査【開発状況】	960千円								
GIS都市計画図更新業務委託	1,804千円								
地区計画公園整備検討業務委託	1,980千円								
内田防災公園用地費負担金【R5～R19】	3,130千円								
事業の目標	<p>○都市計画基礎調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和6年度は開発状況についての調査を行う <p>○GIS都市計画図更新業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 公開型GISの情報更新を行う <p>○地区計画公園整備検討業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> 橋爪・五郎丸地区の地区計画公園整備の方針を示す 								

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
都市計画総務事務	2,105	0	0	105	2,000	95%
都市計画推進	9,897	0	0	0	9,897	100%
都市計画マスタープラン等策定	1,012	0	0	0	1,012	100%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	13,014	0	0	105	12,909	99%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	4	3	建築総務費	214

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	建築景観管理								
事業目的	建築行政業務全般として建築総務事務・景観整備事業・民間建築物耐震事業・空き家対策事業・定住促進事業を行う。								
事業内容	<p>●事業の全体計画 建築行政業務全般として建築総務事務・景観整備事業・民間建築物耐震事業・空き家対策事業・定住促進事業を行う。</p> <p>●主な事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○建築総務費 <ul style="list-style-type: none"> ・都市計画法等に関する許認可事務 ・公共施設の営繕業務（積算システム利用料） ○景観整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・景観条例及び景観計画に基づく取組（景観形成助成:3件） ○民間建築物耐震診断改修事業 <ul style="list-style-type: none"> ・民間木造住宅の耐震診断:50件、改修:10件、除却:20件 ○空き家対策事業 <ul style="list-style-type: none"> ・空家等実態調査 ○定住促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・定住促進施策として「ふるさと定住・働いて定住サポート事業」「住宅リフォーム補助金」による定住促進 <p>●主な予算の内訳</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>景観形成助成</td> <td>9,000千円</td> </tr> <tr> <td>民間木造住宅耐震改修費補助</td> <td>15,800千円</td> </tr> <tr> <td>空家等実態調査業務委託</td> <td>6,647千円</td> </tr> <tr> <td>ふるさと定住促進サポート補助</td> <td>14,800千円</td> </tr> </table>	景観形成助成	9,000千円	民間木造住宅耐震改修費補助	15,800千円	空家等実態調査業務委託	6,647千円	ふるさと定住促進サポート補助	14,800千円
景観形成助成	9,000千円								
民間木造住宅耐震改修費補助	15,800千円								
空家等実態調査業務委託	6,647千円								
ふるさと定住促進サポート補助	14,800千円								
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○公共建築物の営繕業務の集約化により、業務の質の向上や施設の予防保全の効率化などを旨とする。 ○景観整備事業は景観助成や歴史的な建築物の保全により、歴史的まちなみ景観の形成を図る。 ○空き家対策事業は空き家の適正管理と空き家バンクや空き家利活用の促進を図る。 ○民間建築物耐震診断改修事業の目標は、令和12年度までに耐震性不十分な住宅の概ね解消。 								

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
建築総務事務	1,502	0	0	0	1,502	100%
景観整備	9,753	4,500	0	5,218	35	0%
民間建築物耐震診断改修	19,982	14,970	0	0	5,012	25%
空き家対策	9,173	2,650	0	1,500	5,023	55%
定住促進	20,600	0	0	20,600	0	0%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	61,010	22,120	0	27,318	11,572	19%

令和6年度 予算説明書

予算			目名	予算書(P)
款	項	目		
7	5	1	住宅管理費	222

部局名	都市整備部
課名	都市計画課

I：事業概要

施策事業名	市営住宅管理
事業目的	市営住宅を適正に管理していく。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●事業の全体計画 市営住宅を適正に管理していく。 管理戸数：7団地 41戸 【薬師7戸、秋葉下6戸、中野5戸、西北野4戸、塔野地3戸、向米野12戸、西ノ山4戸】 ●主な事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ○修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・管理上必要な修繕の実施 ○施設管理委託 <ul style="list-style-type: none"> ・管理上必要な除草の実施 ●主な予算の内訳 <ul style="list-style-type: none"> 修繕 1,240千円 除草 3,144千円
事業の目標	<ul style="list-style-type: none"> ○市営住宅の管理 入居者の居住状況に合わせて建物の適正管理する。

II：個別事業内訳

(単位：千円)

事業名	予算額	財源内訳				一般財源の割合
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
市営住宅管理	4,515	0	0	2,204	2,311	51%
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-
合計	4,515	0	0	2,204	2,311	51%